

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■組み立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組み立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
  - ・鏡板戸袋タイプの場合は、組み立て後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所に必ずシーリング材を充てんしてください。
  - ・ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$  ( $25 \pm 5kgf \cdot cm$ ) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
- テラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは障子を支える重要な部品です。絶対に外さないでください。下枠が垂れ下がり、障子が外れるおそれがあります。

■組み立て部品・ねじ一覧表

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
戸当たり縦枠上部ジョイントブロック	戸当たり縦枠下部ジョイントブロック	φ4×14トラスタッピンねじ(1種)	φ4×25ナベタッピンねじ	φ4×35バインドタッピンねじ	M4×10バインド小ねじ	M4×12皿小ねじ	M4×10トラス小ねじ

■組み立て順序

【鏡板戸袋タイプ】

1 サッシ枠の組立て

- ※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。
- ① 4 方の枠を組み立てます。
- ※室内側アングル部の開きや段差(組ずれ)が出ないよう、室内側からねじ止めしてください。
- ※図は 2 枚建ての場合を示します。4 枚建ての場合は、右縦枠(内観)にも左縦枠カバーが付きます。
- ② 縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ込みます。

2 戸袋枠の組立て

- 4 方の枠を組み立てます。

3 サッシ枠と戸袋枠の連結

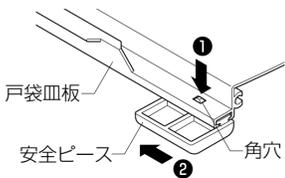
- ※戸袋枠は、サッシ枠を躯体に取り付けてから連結してください。
- 戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

▲注意

- 組み立て後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所( )に、必ずシーリング材を充てんしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

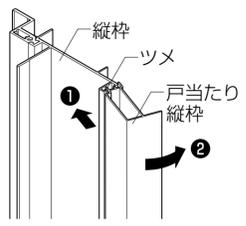
■外観左戸袋の場合/安全ピースの移動(B部詳細図)

- ① 外観左戸袋の場合は、戸袋皿板に付いている安全ピースをスライドさせ、反対側に移動します。
- ※角穴から出ている安全ピースの突起を押すと移動できます。
- ② 移動させた安全ピースが反対側の角穴にはまったことを確認します。



■戸当たり縦枠の取付け(A部詳細図)

- ① 縦枠の溝に戸当たり縦枠のツメを引っ掛け、サッシ枠の内側へ押し込みます。
- ② 戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックを差し込んでねじ止めします。
- ※上部用・下部用を必ず確認してください。



▲注意

- テラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。絶対に外さないでください。
- ※窓及びテラス(W2000未満)の場合は、下枠補強ブラケットは付いていません。

▲注意

- 漏水防止のため、ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$  ( $25 \pm 5kgf \cdot cm$ ) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■組み立て上のお願

- 必ず指定の組み立てねじを使用してください。
- 障子の組み立ては、「障子組み立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書・取付け部品セット(袋ごと)は、必ず施工される方へお渡しください。
- 左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。現場の左右勝手を確認した後、組み立ててください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。

【鏡板なしタイプ】

1 サッシ枠の組立て

- ※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。
- ① 4 方の枠を組み立てます。
- ② 縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ止めします。

2 戸袋枠の組立て

- 3 方の枠を組み立てます。

3 サッシ枠と戸袋枠の連結

- 戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

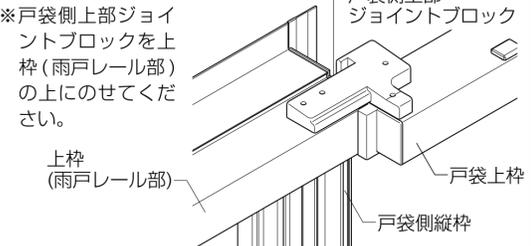
4 側板ブラケットの取付け

- 戸袋側板に側板ブラケットをねじ止めします。
- ※窓及びテラス(H6.6尺未満)の場合は 2 カ所、テラス(H6.6尺以上)の場合は 3 カ所に側板ブラケットを取り付けてください。

5 縦枠気密パッキン(同梱)の取付け

- 戸袋側縦枠に縦枠気密パッキンを押し込み

■D部詳細図



▲注意

- テラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。絶対に外さないでください。
- ※窓及びテラス(W2000未満)の場合は、下枠補強ブラケットは付いていません。

▲注意

- 漏水防止のため、ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$  ( $25 \pm 5kgf \cdot cm$ ) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

▲注意

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

■C部詳細図

